

4 月 17 日：VN 指数はなんとか上昇に転じた (VN-Index +0.57%)

- 昨晚パウエル議長が早期利下げに慎重な姿勢を示し、VN 指数は下落して本日の取引を開始した。
- その後すぐに買い戻しの動きがみられたが、依然として売り方優勢で推移した。
- 一方、後場の取引終盤では買いが入り、指数はプラスに転じた。
- セクターでは旅行・レジャーや資本財・サービスなどがけん引役となった。
- 261 銘柄が上昇、174 銘柄が下落、89 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 11.0%増の 21.6 兆ドンとなった。

VN30 指数は上昇をけん引 (VN-30 +0.76%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 18 銘柄が上昇、5 銘柄が下落、7 銘柄が変わらずとなった。
- VIC (+4.57%)、SSB (+3.48%)、VJC (+3.04%) などが上昇をけん引した。
- 一方、VCB (-2.02%) や VPB (-1.49%) などが下落した。

セクター・個別株の動き

- GEE (+6.91%) は 2025 年第 1 四半期決算を発表しストップ高となった。売上高は 5 兆 2810 億ドン（前年同期比+42.0%）、税引後純利益は 4,520 億ドン（同+333.1%）に急増した。主力製品の CADIVI 電気ケーブルによる売上が好調だった。
- CTR (-0.12%) は昨日午後、2025 年株主総会を開催した。連結売上高 13 兆 9,680 億ドン（前年同期比+10.3%）、税引前利益 7,214 億ドン（同+7.4%）を計画。今後は政府主導の高速鉄道や空港プロジェクトへの参画も目指す。
- 外国人投資家は 4 兆 6,760 億ドンを売り越し、今年最大を記録。その多くは VIC (+4.57%) によるものだった。一方、買い越し額は FPT (+1.39%) と VCI (+2.17%) が大きかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。